

ヤフーとヤマト運輸、「新しい生活様式」定着に向け、個人間取引における非対面の配送連携を強化

9月1日から、ヤフオク!、PayPayフリマの利用者に、ポスト投函型配送サービス「ネコポス」の送料を個人間取引において最安の170円に

ヤフー株式会社

ヤマト運輸株式会社

～さらに「置き配」等、選べる配送サービス「EAZY」を今秋導入。

また本日より宅配便ロッカー「PUDOステーション」の設置希望アンケートも実施。～

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）とヤマト運輸株式会社（以下、ヤマト運輸）は、インターネットオークションサービス「ヤフオク!」、フリマアプリ「PayPayフリマ」において、非対面配送の連携を強化します。

2020年9月1日（火）から、両社が提供している全国一律の配送サービス「ヤフネコ!パック」（※1）の中で、ポスト投函型のサービスである「ネコポス」の送料を、個人間取引の中で「ネコポス」最安（※2）の170円（以下価格は税込）で提供します。さらに利用者が荷物の置き場所を指定可能な「置き配」をはじめさまざまな受け取り方が選択できるEC向け配送商品「EAZY（イージー）」を、まずは「PayPayフリマ」に今秋導入します。また本日より、一般のユーザーに向けた、無人の宅配便ロッカー「PUDOステーション」の設置希望アンケートを、「ヤフネコ!パック」ページ上で開始します。

非対面配送を推進します



※1：出品時にヤフネコ!パックを配送方法に選択し、また発送時には配送方法にPUDOを選択する必要があります。
PUDO以外の配送方法も選択することができます。

※2：置き配以外の受取方法も選択することができます。

ヤマトグループ公式キャラクター クロネコ © YAMATO HOLDINGS CO.,LTD.
ヤフー公式キャラクター けんさくとえんじん © Yahoo Japan Corporation

<背景>

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたEC需要の高まりの中、ポスト投函型の配送サービス「ネコポス」の取扱量は、4月～7月までの累計で47.9%（※3）の増加となりました。荷物をポストにお届けすることで購入者とセールスドライバーの接触が避けられ、非対面での受け取りを希望するお客様にも評価されています。

また、3月にYahoo! JAPANとヤマト運輸が協力し、Web上で実施した「PUDOステーション」での受け取りを活用した発送キャンペーン（※4）は好評を博し、キャンペーン実施後は「ヤフネコ!パック」の発送において、全国約5,500台設置している「PUDOステーション」全体の利用率が約2倍に増加しています（※5）。

厚生労働省による新型コロナウイルス感染拡大防止の具体例を示した「新しい生活様式」

（※6）では、基本的感染対策として「身体的距離の確保」が挙げられているとともに、日常生活においては「通販の利用」が推奨されています。

こうした背景を受け、Yahoo! JAPANとヤマト運輸は、個人間の取引において、「ネコポス」、「EASY」、「PUDOステーション」の利用を通じて、非対面の配送連携を強化することに至りました。

<配送連携の具体的な内容について>

■「ネコポス」を全国一律170円で提供

9月1日（火）から、ポスト投函型配送サービス「ネコポス」を出品者による送料負担の場合、従来の全国一律195円から、個人間取引の中で「ネコポス」最安の全国一律170円（※2）に変更します。一般的なポストにそのまま投函可能なサイズ（A4サイズ、厚さ2.5cm、1kg以内）であり、非対面配送が手軽に実践できるサービスとして、これまで以上に利用しやすい価格となりました。なお、送料を落札者負担に設定する場合も、210円（従来225円）に変更します。

送料負担	出品者負担	落札者負担
送料（8月31日まで） ※全国一律	195円	225円
送料（9月1日から）※ 全国一律	170円	210円

「ヤフオク!」お知らせ：ヤフネコ!ネコポスの配送サービス利用料の改定について

※「PayPayフリマ」のお知らせも同様の内容です。

■EC向け新配送商品「EAZY（イージー）」を今秋導入予定

「置き配」をはじめとした、さまざまな受け取りニーズを実現するEC向け配送商品「EAZY」を、「ヤフオク!」、「PayPayフリマ」に導入予定です。まずは今秋、「PayPayフリマ」が先行して導入し、その後「ヤフオク!」にも対応予定です。また、すでにYahoo! JAPANが運営するオンラインショッピングモール「PayPayモール」、「Yahoo!ショッピング」の一部のストアには導入を完了しています。

「EAZY（イージー）」とは（外部リンク）

「EAZY」は、EC利用者の多様なニーズに徹底的に応えることを目指したヤマト運輸の新商品です。ユーザーは通常の対面受け取り以外に、玄関ドア前、自宅宅配BOX、ガスメーターBOX、物置、車庫、自転車のかご、建物内受付／管理人預けなど、希望の場所や日時に合わせた非対面での商品受け取りが可能です。クロネコメンバーズの利用者は、コンビニエンスストアや宅配便ロッカーPUDOステーション、宅急便センターでの受け取りなどの選択も可能です。また、配達員が配達する直前までWebサイトで受取場所の変更が可能であり、急な用事やその時の天気などユーザーのご都合に合わせて、受取場所を自由に変更できます。

■「PUDOステーション」の設置希望アンケートを実施

Yahoo! JAPAN上の「ヤフネコ!パック」ページで本日から、宅配便ロッカー「PUDOステーション」の設置希望場所に関するアンケートを実施し、一般ユーザーからの回答を9月21日（月）（予定）まで受け付けます。アンケートの集計結果はヤマト運輸とPackcity Japan（以下、パックシティジャパン）が分析し「PUDOステーション」の増設場所候補を検討してまいります。
[「ヤフネコ!パック」ページ](#)

「PUDOステーション」とは：

パックシティジャパンが運営する、オープン型宅配便ロッカーです。PUDOは、駅、スーパー、コンビニ、ドラッグストア、駐車場、公共施設などあらゆるユーザーにとって便利な場所に設置しているので、24時間都合のよいタイミングで宅急便の「受け取る」「送る」を便利にご利用いただけます。

Yahoo! JAPANとヤマト運輸は、今後も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、「新しい生活様式」に順じた、ユーザーがより安全で安心に、かつ利便性高く利用できる配送サービスを提供してまいります。

※1：「ヤフオク!」、「PayPayフリマ」で落札された商品を発送する際、ヤマト運輸が提供する「宅急便」「宅急便コンパクト」「ネコポス」の各サービスを、リーズナブルな全国一律料金で利用できる配送サービス。

※2：個人間取引を提供するオークション、フリマサイト・アプリの中での個人間取引で利用可能なネコポスの最安。2020年8月24日時点。Yahoo! JAPANが一部を負担します。

※3：[2020年7月小口貨物取扱実績](#)（外部リンク）

※4：[街の宅配便ロッカー「PUDO」お試しキャンペーン](#)

※5：2020年2月と2020年7月の利用率を比較

※6：[厚生労働省 新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践例を公表しました](#)（外部リンク）